

人権情報プラザ 新着図書一覧 (令和6年11月登録分)



大分県人権啓発イメージキャラクター
こころちゃん

どなたでもご利用できます。
お気軽にお立ち寄りください。(県庁舎別館1階)

書籍名・サブタイトル	出版社	著者	出版年	種別等	あらすじ
1 ことばが変われば社会が変わる	筑摩書房	中村 桃子	2024	人権総論	ことばは社会の見方や価値観をゆるがす一方で、社会もまたことばの使われ方に影響を与えている。新しいことばのインパクトとそれに対する抵抗や躊躇、こんがらがった関係を事例とともにのぞきこみながら、私たちがもつ隠れた意識を明らかにし、変化をうながす。
2 彼女はNOの翼を持っている(1)	双葉社	ツルリンゴスター	2024	人権総論	高校生の翼は、学校で一つ年上の先輩・海理が落としたコンドームを捨ててしまう。気まずさから何とかごまかそうとする海理だったが、翼が言ったのは「先輩はコンドームは袋のまま靴に入れたらだめって知ってますか…?」だった。まわりの空気を読んでNOと云えない海理と、まわりと自分のNOを大切にする翼。正反対なふたりと、それを見守る大人たちの、NOをめぐる物語。
3 女性公務員のリアル—なぜ彼女は「昇進」できないのか	学陽書房	佐藤 直子	2023	女性	自治体を取り巻く「あたりまえ」は何が問題なのか?自治体の「女性活躍」に疑問があるあなたに贈る、著者渾身の1冊!
4 三淵嘉子・中田正子・久米愛 日本初的女性法律家たち	日本評論社	佐賀 千恵美	2023	女性	著者は、弁護士。丹念な取材により、3人の足跡を記録したドキュメンタリー『華やぐ女たち 女性法曹のあけぼの』の復刻版。 1938(昭和13)年、まだ女性に選挙権がなかった頃、司法試験に合格した女性たちがいた。三淵嘉子、中田正子、久米愛。1940(昭和15)年、3人は日本初の女性弁護士となる。当時の社会で、女性法律家の誕生は、目の覚めるような出来事だった。 のちに、三淵は日本初の女性裁判所長に、中田は日本初の女性弁護士会会長に、久米は日本婦人法律家協会初代会長になる。日本の女性史、法律家の歴史に確かな業績を残した3人だったが、彼女たちの歩んだ道は決して平らなものではなかった。太平洋戦争、司法における女性差別、仕事と家庭生活との両立。そんな女性法律家の黎明期を、彼女たちは、草分けとしての自負と持ち前のハングリー精神で生き抜いた。
5 選択的夫婦別姓—これからの結婚のために考える、名前の問題	岩波書店	寺原 真希子/三浦 徹也	2024	女性	著者は、選択的夫婦別姓訴訟弁護団(2022年より団長)及び「結婚の自由をすべての人に」訴訟東京弁護士共同代表を務める弁護士。 夫婦で氏を統一しなければならぬのは世界中で日本だけ!日本では96%の女性が姓を変えている。これは一体何を意味しているのか?
6 なぜ地方女子は東大を目指さないのか	光文社	江森 百花/川崎 利音	2024	女性	首都圏以外に暮らす女子高生は偏差値の高い大学への進学にメリットを感じにくい傾向にある。東大の学生団体がそのような調査結果を23年5月に公表し、大きな話題を呼んだ。調査からわかったことは、地方で暮らす女子生徒は自己評価が低く、保護者も難関大に進むことを期待せず、周囲にもロールモデルが少ないことだった。日本社会に根付くジェンダー格差に影響する「地方」×「女性」の二重構造を変えるための提言の書。
7 バスタブで暮らす	小学館	四季 大雅	2023	女性	わたしは磯原めだか、二十二歳女子。福島県郡山市出身。ちいさく生まれてちいさく育ち、欲望らしい欲望もほとんどない。世間とのずれに生きづらさを感じつつも、ゆかいな家族に支えられてきたのだけれど、就職で実家を離れることに。けれど、上司のパワハラに耐えかね、心も病んで結局すぐにとんぼ返り。逃げ込むように、こころ落ち着くバスタブのなかで暮らし始めました。それなりに楽しい毎日だけれど、やっぱりそのまま、めでたしめでたし、というわけにはいかなくて…。これは、わたしがもう一度生まれるための、ちょっとふしぎな物語。
8 親が悪い、だけじゃない—虐待経験者たちのREAL VOICE	KADOKAWA	山本 昌子	2024	子ども	児童虐待を受けた若者が経験語る映画「REALVOICE」の監督・山本昌子が、ボランティア活動を通じて向き合い続けてきた若者たちのリアルな声。当事者だから聞ける心の叫びを掘り上げたドキュメンタリー。
9 リエゾン —こどものこころ診療所—(19)	講談社	ヨンチャン/竹村 優作	2024	子ども	大人も子どもも生きづらさを抱える現代。悩める親子に向き合う「児童精神科医」を描く、新たな医療漫画の最新作。2023年度TVドラマ化。 第19巻は、病棟編と担当患者編。
10 再生	岩波書店	山口由美子	2024	子ども	2000年5月3日、佐賀駅から福岡天神行きの西鉄高速バスが17歳の少年にバスジャックされ1人が死亡、2人が負傷した。事件に遭遇した山口由美子さんは重症を負い、悪人を養った。その後、山口さんを子どもたちの居場所をつくる活動に邁進させた原動力は?穏やかな筆致が胸に迫る当事者ノンフィクションの書き下ろし。
16 みんなで考えよう!体罰のこと	開放出版社	神原 文子外	2024	子ども	体罰は何故起こるのか、どのような社会構造や職場で発生するのか、なぜ許されないのか、どうすればなくせるのか、教育、スポーツ、子育て分野で体罰を考えてきた専門家が様々な視点からアプローチする。
11 義父母の介護	新潮新書	村井 理子	2024	高齢者	義母の認知症が八年前に始まり、義父も五年前に脳梗塞で倒れた。結婚以来そりが合わなかった姑と舅だが、「私がやらなければ!」と一念発起。仕事と家事を抱えながら、義父母のケアに奔走する日々が始まった。しかし、急速に進行する認知症、介護サービスを拒絶する義父に翻弄され、やがて体力と気力は限界に。介護は妻の義務なのか?夫の出番は?最初の一步から悪徳業者との闘いまで、超リアルな介護奮闘記!
12 「移民国家」としての日本—共生への展望	岩波書店	宮島 喬	2022	外国人	私たちの周りでは当たり前のように外国人たちが働き、暮らしている。もはや日本は世界的な「移民大国」になっている。しかし、その受け入れは決してフェアなものではなかった。雇用、家族形成、ことば、難民……彼ら彼女らが生きる複雑で多様な現実を描き、移民政策の全体像と日本社会の矛盾を浮き彫りにする。

13	水と清潔—風呂・トイレ・水道の比較文化史	朝日新聞出版	福田 真人	2024	外国人	インド・ヒンドゥー教徒たちは汚穢あふれる聖なるガンジス川で沐浴し、イスラム教徒たちは水で浄めた身でなければモスクへ入ることを許されない。十字軍時代のキリスト教聖職者たちは、ローマ風呂での乱れた風俗を嫌い、イスラム教への対抗のため、身体を洗わず、糞尿の上に平然と座すことで聖者とあがめられた者もいた。江戸っ子の風呂好きは有名だが、最初に風呂の入浴を始めたのは京の公家たちだった。幕末明治の江戸東京では公衆浴場が大流行したが、陸軍医として清潔を旨としていた森鷗外は、自宅に風呂があるものの、金盥にためた湯を使い手拭で身体を拭うのみだった。日本の歴史、世界の文化から、水と人、清潔の概念の諸相を照らし、その関係の変遷をたどる。
14	私は十五歳	イマジネーション・プラス	なるかわしんご【絵】/プローマ、アズ【原案】/駒井 知会/指宿 昭一【監修】	2024	外国人	自国では迫害の恐れ、そして命の危険があるために、安心して暮らしたいと願って日本へ来た家族。しかし日本で難民として認められず、しかも在留資格も認められずに「仮放免」となった。「仮放免の子どもたちによる絵画作文展」で優秀賞を受賞した作文の絵本化。
17	徹の生えた病棟で—ルポ神出病院虐待事件	毎日新聞出版	神戸新聞取材班	2024	障がい	2020年3月、兵庫県神戸市西区の精神科病院「神出病院」の看護師や看護助手ら6人の男が患者への虐待容疑で一斉に逮捕された。看護の道を志して集まった彼らは、なぜ卑劣な犯行に手を染めたのか。そして、閉ざされた病棟ではいったい何が起きていたのか。2023年度新聞労連ジャーナリズム大賞優秀賞受賞。
18	ルポ「ふつう」という檻—発達障害から見える日本の実像	岩波書店	信濃毎日新聞社編集局	2024	障がい	発達障害の特性が、生きづらさにつながる社会の正体とは——。特性がある人が負った心の傷、「ふつう」をめぐる本人や保護者の葛藤、学校教育のゆがみ……。増え続ける発達障害の周辺を、地方新聞の記者たちが丹念にルポ。人が自分らしく生きることを阻む、生きづらい令和時代の日本を深掘りした大反響の連載を書籍化！
19	同じ月を見あげて - ハーモニーで出会った人たち	道和本院	新澤克憲	2024	障がい	東京の片隅にある就労支援事業所ハーモニー。精神疾患を抱えた人々と共に過ごした30年間の、やわらかな生の記録。
20	僕の妻は発達障害 (7)	新潮社	ナナトエリ/亀山 聡	2024	障がい	僕、北山悟は漫画家のアシスタント。妻の知花は発達障害。今巻は、初めて漫画の連載が決まった悟のお話や、知花が仕事でトラブルに巻き込まれてしまう話などを収録。ドラマ化された話題になったコミック！ 医療監修/四宮滋子(医学博士)
21	僕の妻は発達障害 (8)	新潮社	ナナトエリ/亀山 聡	2024	障がい	僕、北山悟は漫画家のアシスタント。妻の知花は発達障害。今巻は、知花の同級生が北海道から会いにくる話や、知花が悟に無断で家を出ていってしまう話などを収録。凸凹夫婦の物語、感動の最終巻！
22	真・日本の歴史	幻冬社	井沢 元彦	2024	その他	教科書も学者も教えてくれない「歴史の流れ」がわかる！ 謎が解ける！ 「比較」と「宗教」の視点を持たば、日本史ほどユニークで面白い歴史はない。シリーズ累計580万部突破『逆説の日本史』著者による、30年の歴史研究のエッセンス。
23	原爆裁判—アメリカの大罪を裁いた三淵嘉子	毎日ワーズ	山我 浩	2024	その他	NHK朝ドラ「虎に翼」のモデルの三淵嘉子の驚天動地の判決を深掘りした衝撃的な一冊
15	原発と民主主義	開放出版社	平野 克弥	2024	その他	放射能汚染による「緩慢なる被災」が続くフクシマ。その現状と未来への萌芽を、関係者10人のインタビューから明らかにする。